

◎ 2月上旬の水温・塩分・透明度の状況

水温：表層・「甚だ高め」・底層「甚だ高め」、塩分：表層「平年並み」・底層「平年並み」、透明度：「甚だ高め」

● 巾着網

○コノシロは平年値を上回る漁獲があった（図1）

● 小型底びき網

石桁網（中部標本組合）

表示基準：20%以内の増減を同程度＝、20%以上の増減を増加↑、減少↓として示した

魚種名	漁獲の状況			図の番号
	平年値と比較して	昨年と比較して	先月と比較して	
シタ類	同程度 =	増加 ↑	減少 ↓	2
メイタガレイ	少ない ↓	減少 ↓	減少 ↓	3
ヒラメ	多い ↑	増加 ↑	増加 ↑	4
シャコ	少ない ↓	減少 ↓	同程度 =	5
アカガイ	多い ↑	減少 ↓	増加 ↑	6
トリガイ	同程度 =	増加 ↑	—	7
タイラギ	多い ↑	増加 ↑	増加 ↑	8

図1

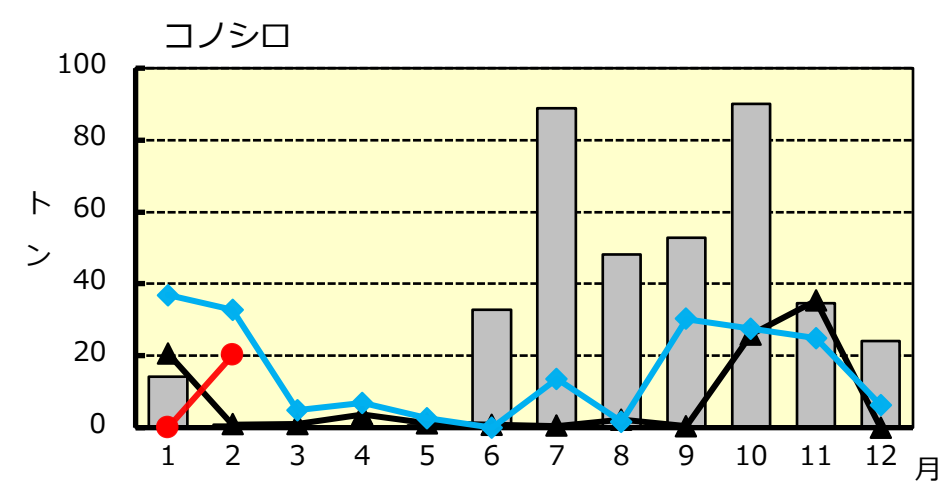


図2

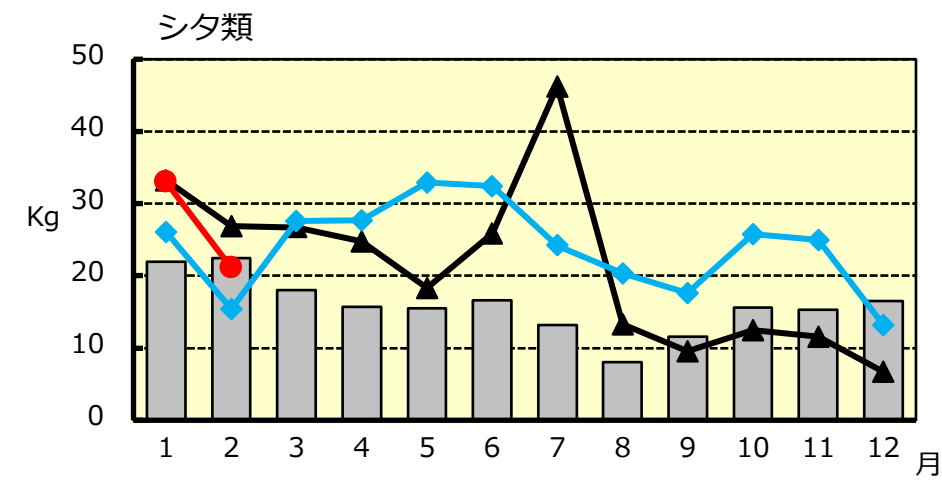


図3

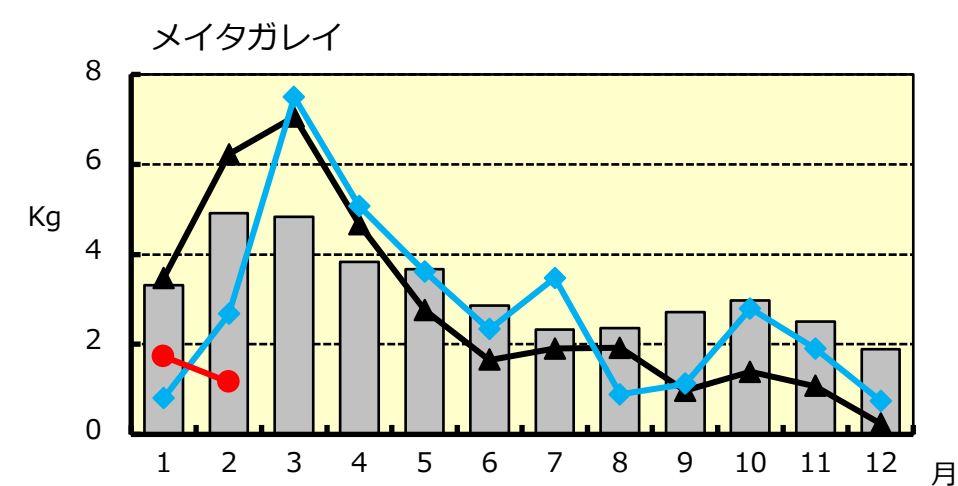


図4

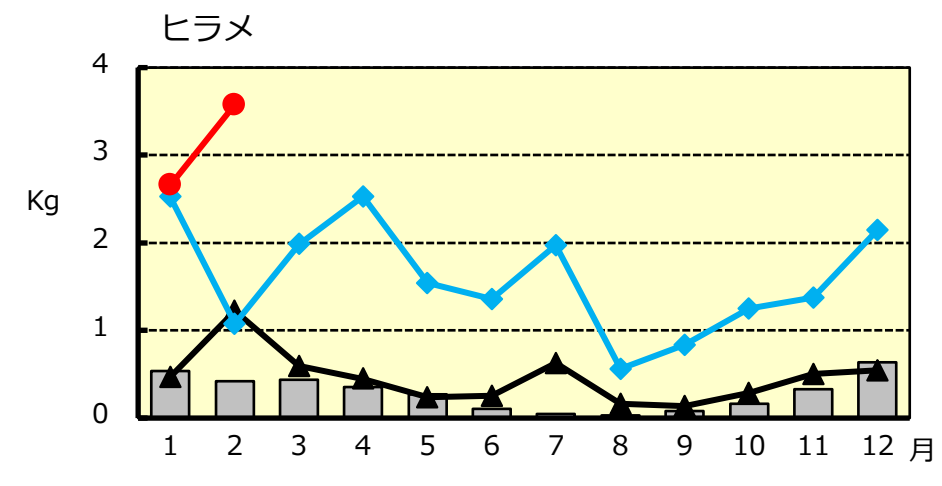


図5

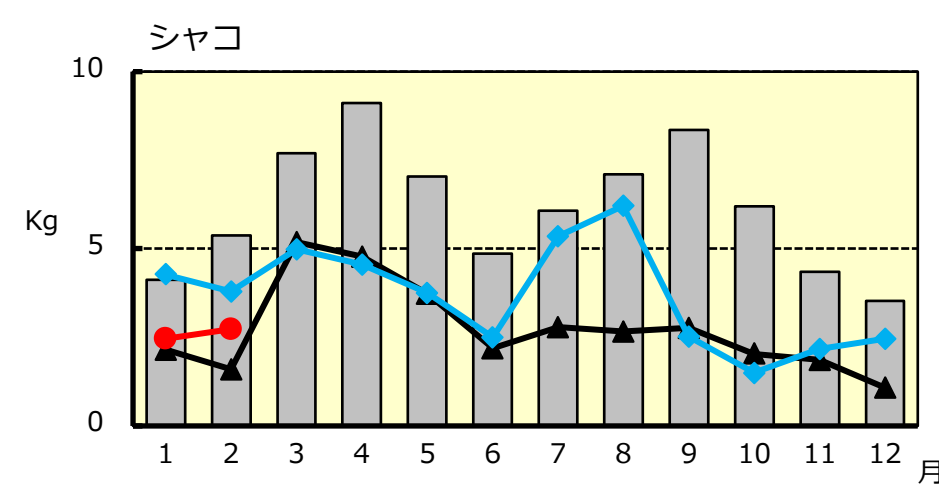


図6

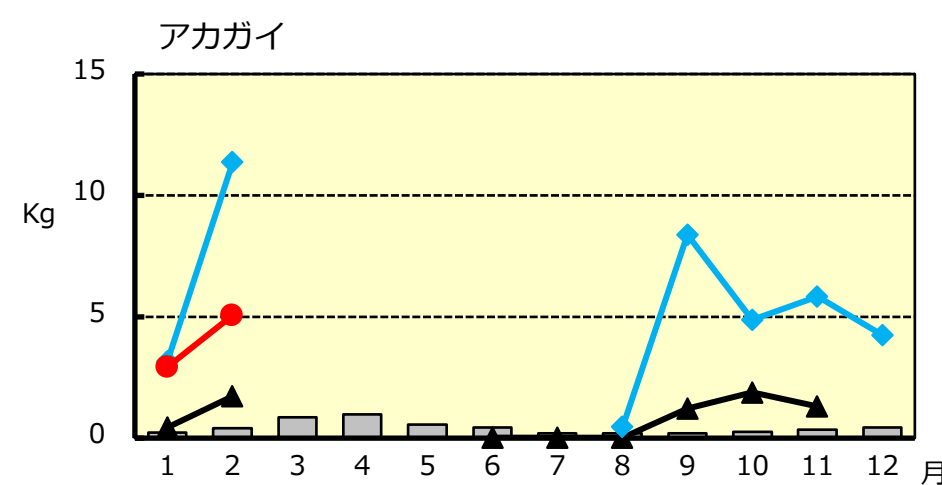


図7

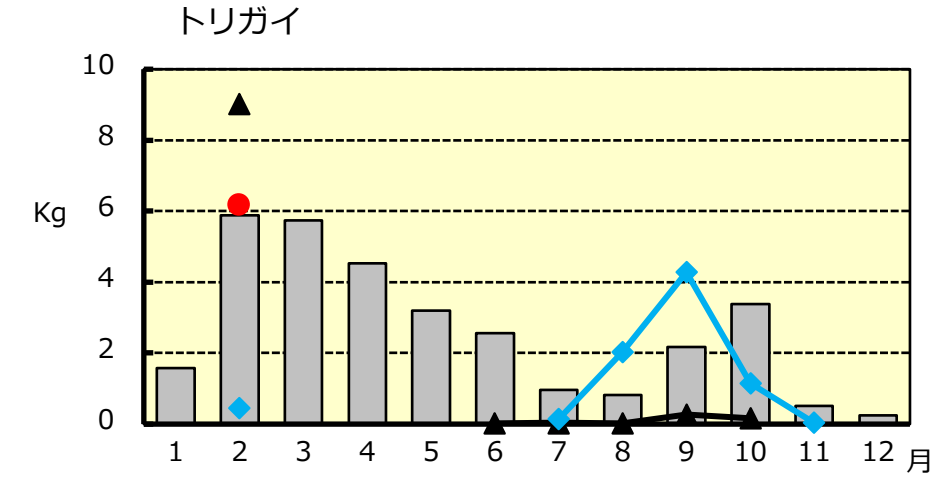


図8

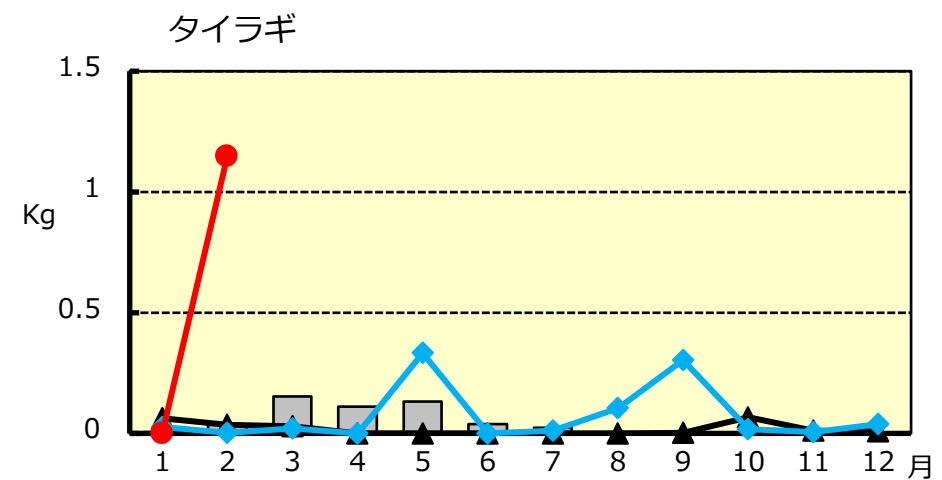


図1は月漁獲量（トン）を示し、その他の図は1日1隻当たりの漁獲量（kg）を示す

■ 平年値 ● 2020年 ◆ 2019年 ▲ 2018年

板びき網（中部標本組合）

表示基準：20%以内の増減を同程度＝、20%以上の増減を増加↑、減少↓として示した

魚種名	漁獲の状況			図の番号
	平年値と比較して	昨年と比較して	先月と比較して	
イワシ類	少ない ↓	増加 ↑	同程度 ＝	9
アジ類	少ない ↓	増加 ↑	増加 ↑	10
マナガツオ	多い ↑	増加 ↑	増加 ↑	11
カワハギ類	多い ↑	減少 ↓	減少 ↓	12
タチウオ	多い ↑	増加 ↑	増加 ↑	13
ジンドウイカ類	少ない ↓	同程度 ＝	増加 ↑	14

図9

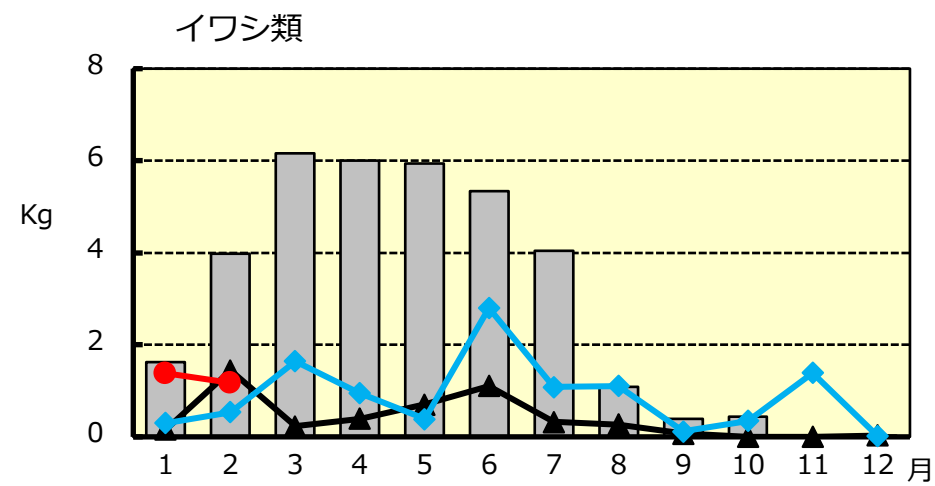


図10

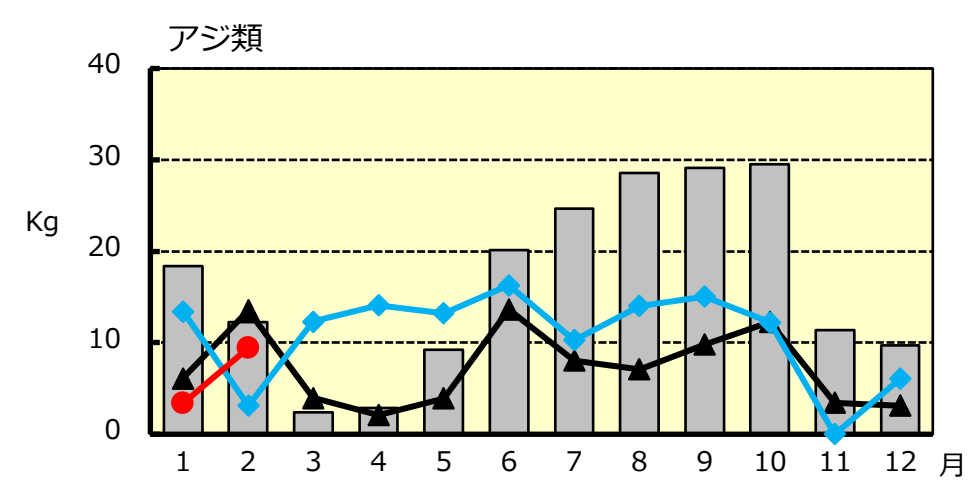


図11

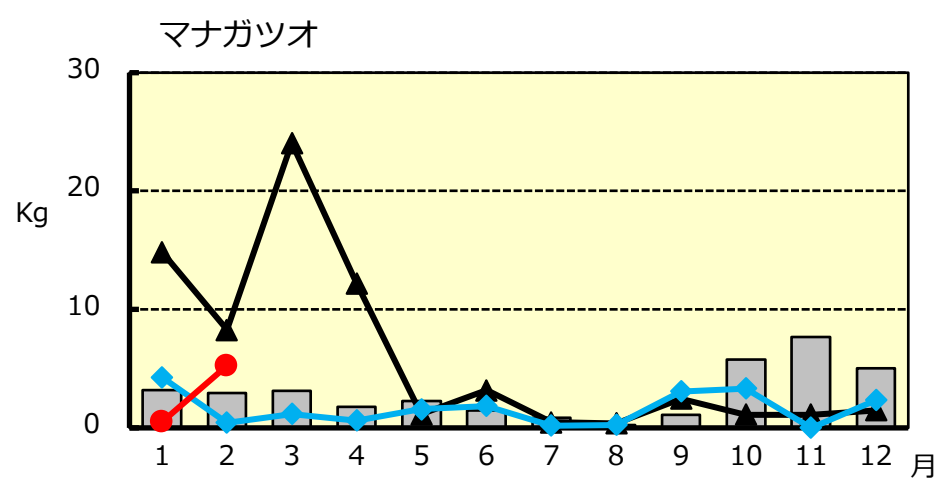


図12

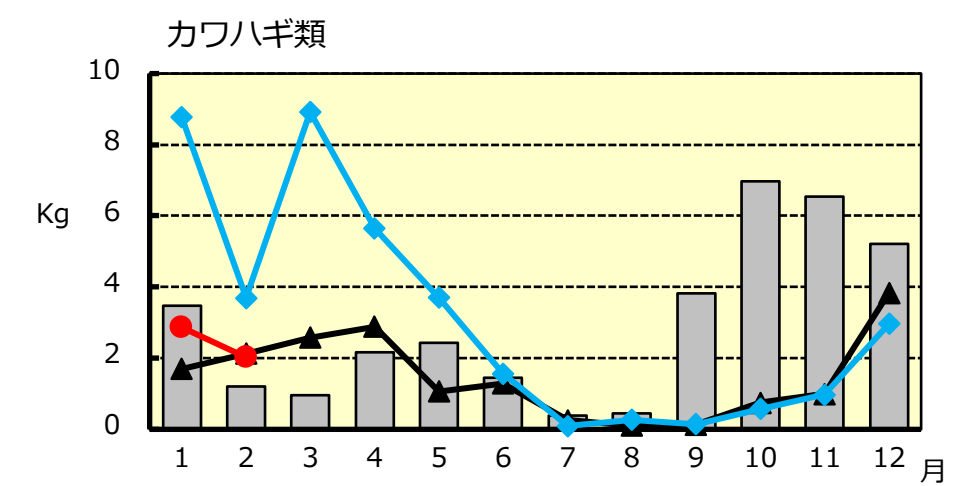


図13

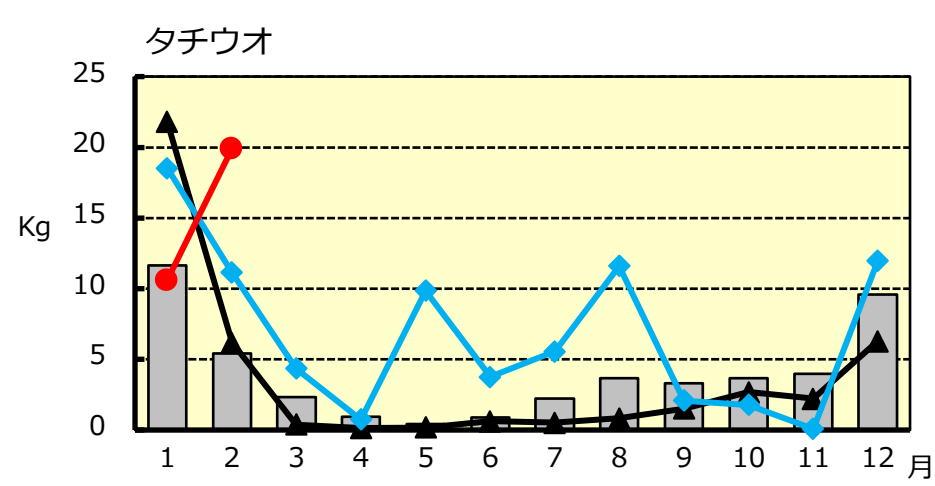
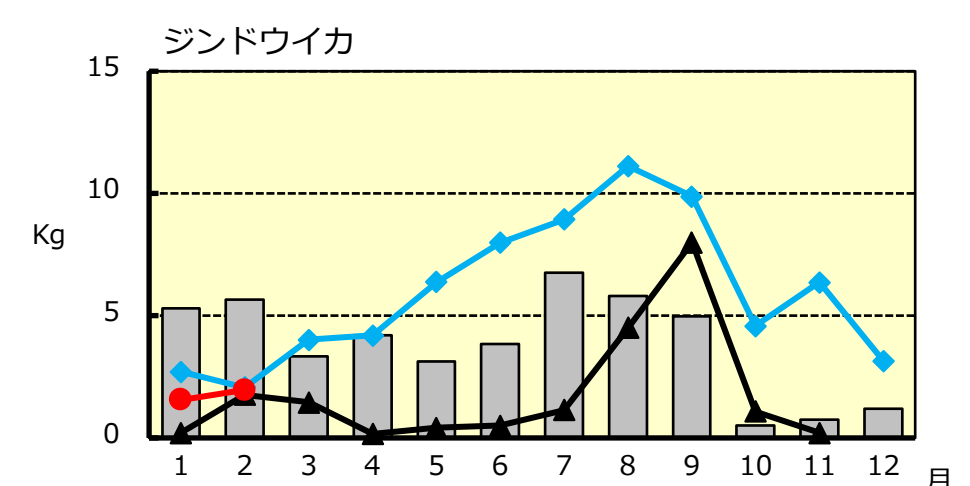


図14



板びき網（南部標本組合）

表示基準：20%以内の増減を同程度＝、20%以上の増減を増加↑、減少↓として示した

魚種名	漁獲の状況			図の番号
	平年値と比較して	昨年と比較して	先月と比較して	
マダイ	多い ↑	増加 ↑	増加 ↑	15
シロギス	少ない ↓	増加 ↑	減少 ↓	16
コウイカ類	多い ↑	増加 ↑	増加 ↑	17
マダコ	少ない ↓	同程度 ＝	減少 ↓	18

図15

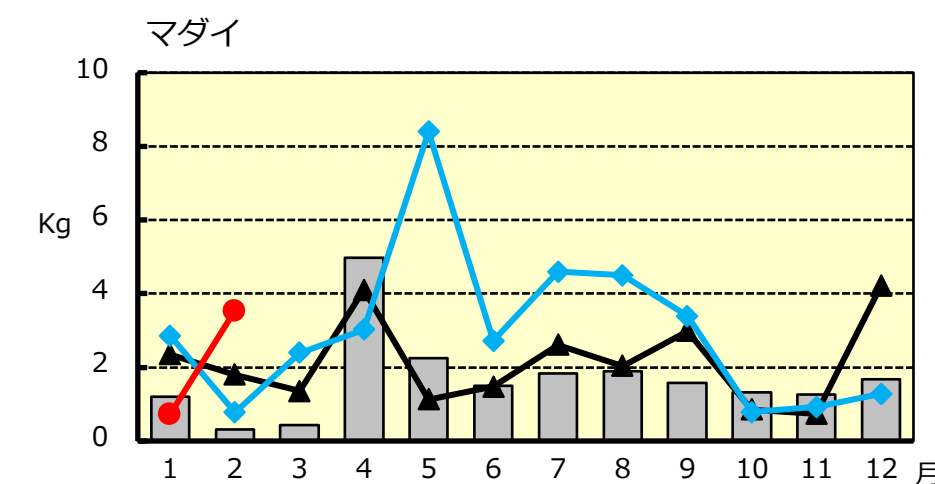


図16

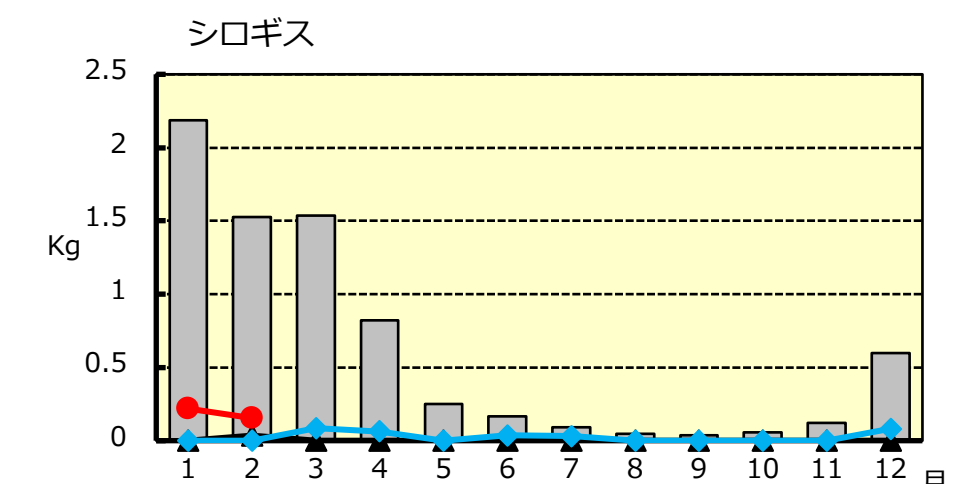


図17

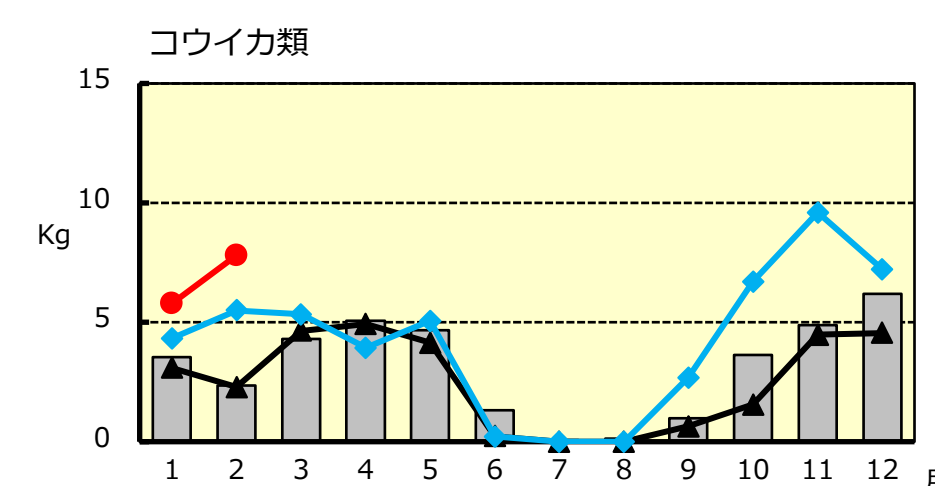
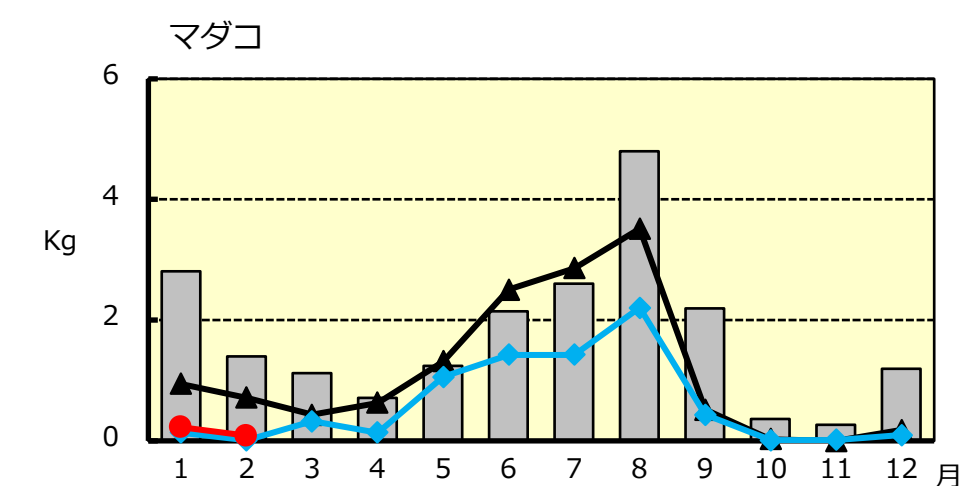


図18



1日1隻当たりの漁獲量（kg）を示す

■ 平年値 ● 2020年 ◆ 2019年 ▲ 2018年